

令和5年度情報セキュリティ意識調査 所属別・役職別回答率

長岡技術科学大学総合情報課 2024/3/13

所属別回答率

| 所属 | 回答者数 | 対象者数 | 対象者回答率 |
|------------------|------|------|--------|
| 事務局 | 177 | 206 | 85.9% |
| 大学戦略課 企画広報室 | 8 | 8 | 100.0% |
| 大学戦略課 国際・高専連携戦略室 | 15 | 16 | 93.8% |
| 総合情報課 | 15 | 15 | 100.0% |
| 総合情報課 基金・卒業生室 | 2 | 2 | 100.0% |
| 産学連携・研究推進課 | 16 | 19 | 84.2% |
| 産学連携・研究推進課 地域共創室 | 7 | 11 | 63.6% |
| 総務課 | 15 | 18 | 83.3% |
| 総務課 人事労務室 | 18 | 21 | 85.7% |
| 財務課 | 22 | 28 | 78.6% |
| 施設課 | 7 | 8 | 87.5% |
| 学務課 | 20 | 23 | 87.0% |
| 学生支援課 | 21 | 26 | 80.8% |
| 入試課 | 8 | 8 | 100.0% |
| 監査室 | 3 | 3 | 100.0% |
| 系等 | 207 | 271 | 76.4% |
| 機械系 | 25 | 33 | 75.8% |
| 電気電子情報系 | 30 | 37 | 81.1% |
| 情報・経営システム系 | 19 | 25 | 76.0% |
| 物質生物系 | 40 | 57 | 70.2% |
| 環境社会基盤系 | 25 | 30 | 83.3% |
| 量子原子力系 | 15 | 18 | 83.3% |
| システム安全系 | 14 | 21 | 66.7% |
| 技術科学イノベーション系 | 23 | 32 | 71.9% |
| 基盤共通教育系 | 16 | 18 | 88.9% |
| 技術支援センター | 27 | 30 | 90.0% |
| その他 | 37 | 51 | 72.5% |
| 合計 | 448 | 558 | 80.3% |

役職別回答率

| 役職 | 回答者数 | 対象者数 | 対象者回答率 |
|------------------------------|------|------|--------|
| 事務職員（常勤・再雇用を含む） | 116 | 126 | 92.1% |
| 教員（常勤・非常勤を含む） | 168 | 225 | 74.7% |
| 技術職員（常勤・再雇用を含む） | 27 | 30 | 90.0% |
| 非常勤職員（事務補佐員・技術補佐員・研究支援者・秘書等） | 117 | 145 | 80.7% |
| 派遣職員 | 7 | 10 | 70.0% |
| その他 | 13 | 22 | 59.1% |
| 合計 | 448 | 558 | 80.3% |

※Q1～3は所属・役職・氏名の設問のため割愛

| | | | | |
|--|--------|-------|--|--------|
| Q4. 本学の情報システムを利用した情報発信は、学内にとどまらず、社会へ広く伝達される可能性があり、法令遵守など責任を持った行動をとられなければならないことを認識していますか？（必須回答） | はい | いいえ | | 合計 |
| 回答数 | 448 | 0 | | 448 |
| 回答率 | 100.0% | 0.0% | | 100.0% |
| Q5. 法令遵守にあたっては、本学情報セキュリティポリシー※1や関連法令※2があることを認識し、内容を理解※3しようと心がけていますか？（必須回答） ※1 情報セキュリティポリシー： ・国立大学法人長岡技術科学大学情報セキュリティ管理基本規程 ・国立大学法人長岡技術科学大学情報セキュリティ管理運用の取扱い ※2 主な関連法令： プロバイダ責任制限法 不正アクセス禁止法 不正競争防止法 個人情報保護法 迷惑メール防止法 著作権法 サイバーセキュリティ基本法など ※3情報セキュリティ管理運用の取扱いにおいて主な関連法令の解説があります。 https://www.nagaokaut.ac.jp/gakunai/designated/security-top/security-top.files/security_toriatsukai_r0503.pdf#page=82 | はい | いいえ | | 合計 |
| 回答数 | 411 | 31 | | 442 |
| 回答率 | 93.0% | 7.0% | | 100.0% |
| Q6. 本調査以前に、「長岡技術科学大学情報セキュリティ管理運用の取扱い」※を読んだことがありますか？（必須回答） ※情報ネットワーク・情報セキュリティの取扱いのページ（本学公式ホームページ内 学内アクセス限定） https://www.nagaokaut.ac.jp/gakunai/designated/security-top/security-top.html 情報セキュリティ規則関係 → 国立大学法人長岡技術科学大学 情報セキュリティ管理運用の取扱い | はい | いいえ | | 合計 |
| 回答数 | 446 | 2 | | 448 |
| 回答率 | 99.6% | 0.4% | | 100.0% |
| Q7. パスワードは十分な複雑さ（長さ・文字の種類）※を設定していますか？（必須回答） ※目安は、【数字+アルファベットの大文字／小文字】を10桁です。 | はい | いいえ | | 合計 |
| 回答数 | 359 | 89 | | 448 |
| 回答率 | 80.1% | 19.9% | | 100.0% |

| | | | | | | | | | |
|--|---|---|----------------------------------|--------------------------|-----------------------------------|----------------|-----------|-----------|--------|
| Q8. 業務上利用しているシステム、サイト、端末毎にパスワードを使い分けていますか？(統合アカウントやGoogleWorkspaceなどシングルサインオンを除く) (必須回答) | はい | | | | いいえ | | | | 合計 |
| 回答数 | 407 | | | | 41 | | | | 448 |
| 回答率 | 90.8% | | | | 9.2% | | | | 100.0% |
| Q9. パスワードは第三者の目に触れないように管理していますか？ (必須回答) | はい | | | | いいえ | | | | 延数合計 |
| 回答数 | 447 | | | | 1 | | | | 448 |
| 回答率 | 99.8% | | | | 0.2% | | | | 100.0% |
| Q10. PC、記録デバイス等を廃棄する場合は、記録されているデータを『完全に消去』していますか？ (必須回答・複数選択可) | 大学が定期的を実施する不用物品等廃棄において廃棄している | 情報システム棟 (旧情報処理センター建物) のハードディスククラッシャー(HDD消去装置)等を使用して消去している | 専門業者に依頼し、データを消去している | データ消去用の専用ツールを使用して消去している | データ消去用の専用ツールは使用せず、自分で削除や初期化を行っている | 物理的・磁氣的に破壊している | 特に何もしていない | 廃棄したことがない | 延数合計 |
| 延べ回答数 | 221 | 40 | 4 | 30 | 34 | 85 | 1 | 174 | 589 |
| 延べ回答率 | 37.5% | 6.8% | 0.7% | 5.1% | 5.8% | 14.4% | 0.2% | 29.5% | 100.0% |
| その他 (具体的回答) | 廃棄する際には、大学の不要物品等廃棄または物理的な破壊を行うことを考えています。 所属の木村哲也先生にお願いしています プライベートの端末はデータ消去用の専用ツールを使用し、消去して処分しています 必要時は先輩、上長に同席してもらい指示に従った。 HDDは可能なものはデータ消去用の専用ツールを使用して消去した後、大学が定期的を実施する不用物品等廃棄の機密文書廃棄において廃棄している。CD,DVDは物理的に破壊している。 | | | | | | | | |
| Q11. 情報セキュリティインシデントに直面した場合の連絡先※ (内線番号やEメールアドレス)を知っていますか？ (必須回答・複数選択可) | 知らない | 各系等の情報セキュリティ専門部会員 | 総合情報センターネットワークインフラ部門 (旧情報処理センター) | 総合情報課DX推進係 情報セキュリティ担当 | 総務課総務係 | | | | 延数合計 |
| 延べ回答数 | 43 | 183 | 223 | 245 | 179 | | | | 873 |
| 延べ回答率 | 4.9% | 21.0% | 25.5% | 28.1% | 20.5% | | | | 100.0% |
| その他 (具体的回答) | 所属課長 技術支援センター技術長 所属の木村哲也先生の指示に従います センター所属なのでセンター長の 大岡保健師 技術支援センター技術長 所属研究室教員 フローは見たことあるが、細かくて見づらいため、結局よくわからない 系の情報セキュリティ担当技術職員 監査室 | | | | | | | | |
| Q12. 【機密性】機密性の高い情報についてパスワードや暗号化などのセキュリティ対策を適切に行っていますか。 (必須回答) | はい | | | | いいえ | | | | 合計 |
| 回答数 | 421 | | | | 27 | | | | 448 |
| 回答率 | 94.0% | | | | 6.0% | | | | 100.0% |
| Q13. 【機密性】機密性の高い情報についてパスワードや暗号化などのセキュリティ対策を適切に行っていますか。 (必須回答) | はい | | | | いいえ | | | | 合計 |
| 回答数 | 421 | | | | 27 | | | | 448 |
| 回答率 | 94.0% | | | | 6.0% | | | | 100.0% |
| Q14. 【完全性】ファイルやデータを編集する際、誤った情報が混入しないようにしていますか。 (必須回答) | はい | | | | いいえ | | | | 合計 |
| 回答数 | 444 | | | | 4 | | | | 448 |
| 回答率 | 99.1% | | | | 0.9% | | | | 100.0% |

| | | | | | | | | | |
|--|--|---|--------------------------------------|--|--------------------------------------|---------------------------------|------------------------------|------|--------|
| Q15. 【完全性】ファイルやデータを削除する際、誤って重要な情報を削除することがないようにしていますか。（必須回答） | はい | | | | いいえ | | | | 合計 |
| 回答数 | 441 | | | | 7 | | | | 448 |
| 回答率 | 98.4% | | | | 1.6% | | | | 100.0% |
| Q16. 【可用性】ファイルやデータについて定期的にバックアップをとっていますか。（必須回答） | はい | | | | いいえ | | | | 合計 |
| 回答数 | 370 | | | | 78 | | | | 448 |
| 回答率 | 82.6% | | | | 17.4% | | | | 100.0% |
| Q17. 【可用性】ファイルやデータを保存する際にファイルサーバやクラウドストレージサービスを利用していますか？（必須回答） | はい | | | | いいえ | | | | 合計 |
| 回答数 | 368 | | | | 80 | | | | 448 |
| 回答率 | 82.1% | | | | 17.9% | | | | 100.0% |
| Q18. これまでメール誤送信に関して次のような経験をしたことはありますか？（必須回答・複数選択可） | 異なる宛先のメールが誤って送られてきた。 | 自分届くべき情報とは別の情報が送られてきた。 | BCCで送られるべきメールがTO,CCで送られてきた。 | 個人情報・機密情報が誤って送られてきた。 | 特になし | | | | 延数合計 |
| 延べ回答数 | 180 | 105 | 87 | 49 | 201 | | | | 622 |
| 延べ回答率 | 28.9% | 16.9% | 14.0% | 7.9% | 32.3% | | | | 100.0% |
| その他（具体的回答） | 入試課 送信宛先の選択の際に、相手のメールアドレスを確認して学内か学外を確認することを怠り、1回の誤送信した記憶があります。理由はタフの忙しい時間であったことがあげられます。対策として学内インフォからメールアドレスを選択して送信するようにしています。その後は誤送信はありません。 同じ苗字の教員へのメール配信で間違いが起こる ご記憶と思いますが、入試課が共通テスト試験監督のみへの情報をall_nutで送信したので直ちに電話で注意喚起したのは私です。 | | | | | | | | |
| Q19. メール誤送信のリスクがあるとご自身が認識しているものを選んでください。（必須回答・複数選択可） | 宛先を間違える | 添付ファイルを間違える、忘れる | メール本文やタイトルの誤字・脱字 | 本文を作成途中のまま送信する | BCC指定をTOやCC指定で送信する | 役職や氏名を間違える | ファイルの共有先を間違える | 特になし | 延数合計 |
| 延べ回答数 | 397 | 398 | 245 | 222 | 284 | 210 | 248 | 11 | 2015 |
| 延べ回答率 | 19.7% | 19.8% | 12.2% | 11.0% | 14.1% | 10.4% | 12.3% | 0.5% | 100.0% |
| その他（具体的回答） | ILIASで特定の学生に講義情報を送る際、学生の選択を間違えそうになる。 | | | | | | | | |
| Q20. 誤送信対策としてあなた自身が取り組んでいることを教えてください。（必須回答・複数選択可） | 送信前に宛先や添付ファイルが正しいものか確認する。 | 個人情報・機密情報を含むファイルを送信する場合は、オンラインストレージサービスを利用する。 | 宛先のメールアドレスを入力する際に、手動で入力しないようにする | 複数人の宛先へ送信するとき、ファイルを共有する際は、送信・共有する相手先が適切かどうか確認する。 | 何度も複数人にメールを送信する必要がある場合は、メンバーリストを利用する | メールの予定送信機能を利用し、一定時間経過後にメール送信を行う | チャットツールを介して連絡、ファイル共有をおこなう。 | 特になし | 延数合計 |
| 延べ回答数 | 436 | 214 | 277 | 373 | 170 | 106 | 90 | 4 | 1670 |
| 延べ回答率 | 26.1% | 12.8% | 16.6% | 22.3% | 10.2% | 6.3% | 5.4% | 0.2% | 100.0% |
| その他（具体的回答） | 多人数に送付するメールの場合、MUA以外のテキストエディタで予め宛先、タイトル、本文を準備してからメール送信を行う。 事務局の誤送信防止ツールを利用してメールを送信する 下書きに保存した上で一度確認する | | | | | | | | |
| Q21. クラウドストレージを業務で利用していますか（必須回答） | はい | | | | いいえ | | | | 合計 |
| 延べ回答数 | 378 | | | | 70 | | | | 448 |
| 延べ回答率 | 84.4% | | | | 15.6% | | | | 100.0% |
| 【Q21. で「はい」と回答した場合】 Q22. クラウドストレージについて、主な利用用途を教えてください。（複数選択可） | 複数又は大容量のファイルを共有すること | 複数人でファイルの共同編集を行う | クラウド上でデータ保管することで、端末紛失やデータ損失時のリスクを減らす | 有効期限の設定や共有制限などセキュリティを付与する | バックアップに利用する | ファイルのバージョン管理を行う | ファイル共有すること、メールのファイル添付を最小限にする | | 延数合計 |
| 回答数 | 317 | 258 | 200 | 145 | 134 | 43 | 182 | | 1279 |
| 回答率 | 24.8% | 20.2% | 15.6% | 11.3% | 10.5% | 3.4% | 14.2% | | 100.0% |
| その他（具体的回答） | 学外へのファイル送信または共有 大学で送られてくるもののみ使用 クラウドは全く信用していませんが、業務命令の時に限り仕方なく利用している。 | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|---|--|--|--------|-------|--|--------|
| 【Q21. で「はい」と回答した場合】 Q23. 共有ファイルに含まれる情報や影響に応じて、適切な共有先を設定していますか。 | | はい | | いいえ | | 合計 |
| 回答数 | | 372 | | 5 | | 377 |
| 回答率 | | 98.7% | | 1.3% | | 100.0% |
| 【Q21. で「はい」と回答した場合】 Q24. 相手方からファイルが自分に共有された際に、設定された共有範囲を確認して、適切に取り扱っていますか。 | | はい | | いいえ | | 合計 |
| 回答数 | | 351 | | 22 | | 373 |
| 回答率 | | 94.1% | | 5.9% | | 100.0% |
| 【Q21. で「はい」と回答した場合】 Q25. 個人情報や機密情報を含むファイルを共有する場合、取扱注意である旨明示していますか。 | | はい | | いいえ | | 合計 |
| 回答数 | | 342 | | 32 | | 374 |
| 回答率 | | 91.4% | | 8.6% | | 100.0% |
| 【Q21. で「はい」と回答した場合】 Q26. 必要に応じて共有ファイルの有効期限を設定していますか。 | | はい | | いいえ | | 合計 |
| 回答数 | | 287 | | 88 | | 375 |
| 回答率 | | 76.5% | | 23.5% | | 100.0% |
| Q27. 本調査や学内の情報セキュリティについて、御意見やコメント等がありましたら、お答えください。 | | 具体的回答 | 合計 | | | |
| 回答数 | | 44 | 44 | | | |
| 回答率 | | 100.0% | 100.0% | | | |
| (具体的回答) | | システム関連の業務に携わってはいるものの、まだセキュリティ意識が低い部分があるなと回答をしていて思いました（反省しなければいけないところです）。インシデント防止の考え方については、「ハインリッヒの法則」が主張する重大な事故の背景には軽微な事故が大量にあるが大事であると思っています。少しでも軽微な事故を発生させないためにも、日頃からPW管理、機密情報の取扱い、情報共有の適切な設定等、十分に気を付けたいです。 | | | | |
| | | 情報セキュリティレベルを上げるために、大学の物理セキュリティのレベル（入口の施錠等）を上げてほしい。現状では、部屋の鍵がなくなり、いつでもだれでも建物内に侵入できる状態になっているため、情報への外からの物理的なアクセスが非常に簡単であり、情報セキュリティレベルが非常に低い。 | | | | |
| | | いつもありがとうございます。 | | | | |
| | | 不正利用防止のため離席時にスクリーンセーバー（画面ロック）をかけたい。 | | | | |
| | | 本調査のような意識調査を、不定期であっても毎年実施することがセキュリティ意識の向上に重要なことと思います。 | | | | |
| | | 情報の格付けの区分及びその明示について、学内の実施を促進するため、より具体事例を用いた説明や研修を行っていただきたいです。 | | | | |
| | | ISO27000シリーズ情報セキュリティマネジメントシステムを導入することで内外へ管理姿勢強化を訴求することができると考えます。 | | | | |
| | | リスクベースアプローチで過度の管理負荷を避けてほしい | | | | |
| | | 特にありません | | | | |
| | | 特になし | | | | |
| | | 特にありません | | | | |
| | | いつも大変お世話になっております。有難うございます。 | | | | |
| | | 意識調査の結果をもとに、意識が低い方に対して個別指導をしたほうが良いと思います。 | | | | |
| | | この意識調査の所属の設定に「総務課 人事労務室」がないのはなぜですか？ | | | | |
| | | 特にありません | | | | |
| | | 定期的にこのような機会をいただくことで、情報セキュリティへの意識が高まると感じました。まずは、大学の規程等を確認して危機管理を高めなければと感じました。 | | | | |
| | | 特になし | | | | |
| | | クラウドストレージサービスやデータのバックアップなどの方法がわからないので教えてほしいです。 | | | | |
| | | 特にありません。 | | | | |
| | | 情報セキュリティについて、しっかりと意識を持って業務に臨みたいと思っています。 | | | | |
| | | 特にありません。 | | | | |
| | | web会議はZoomではなくMicrosoft Teamsなどを使用したほうが良いのではと考えております。 | | | | |
| | | 入試業務に関して、GoogleDriveを使用しているのですが、適切な管理体制の強化が可能な体制が整うとよいと感じます。 | | | | |

| |
|--|
| 「○○をしていますか?」「はい」と答えれば良さそうな設問ばかりなので、意識調査という趣旨では問題ないかと思いますが、セキュリティ対策の向上のためには理解度を試すテストのようなものも実施するとより良いのではないか、と思いました。 |
| 特段なし |
| 本意識調査について送信したことが分かるようにメールで結果を戻していただけると助かります。今回2回目のような気もしますが、念のため回答します。 |
| パスワードは一部10桁でないものもあるので「いいえ」と回答しました |
| もしも大学全体でデータの管理が可能になると安全かと思いました。学生さんが取得するデータを大学内のサーバーで一元管理するというものです。 |
| 情報セキュリティについて細かく整備されていることが判ったが、自分が整備内容の全体を把握しきれていないことも判った。 |
| 設問6の注釈「国立大学法人長岡技術科学大学 情報セキュリティ管理運用の取扱い」の掲示場所がわかりにくく、探し出すのに苦労しました。 |
| 設問11の注釈にあるリンク先が表示と異なっており、そのことに気づくまで探し回りました。 |
| なし |
| 特にありません。 |
| たとえば、Microsoftから数日おきに「バックアップをするか」「設定をするか」など様々な画面が表示されますが、そのような場合は「する」が正しいのか、「今はしない」が正しいのが迷っています。現在は「しない」を選択しています。 |
| 大学指定のクラウドを信用して、業務関連のファイルをすべて保存することでセキュリティと破損の対策をしています。共有はしないので期限設定などはかけてません。infoに掲載のないアンケートメールや事前周知なしのANPIC訓練通知には回答しないようにしています。 |
| 情報セキュリティ規則を一度に全部読んでもなかなか頭に入らないので、少しずつ学んで理解していけたらと思います。また、とっつきやすいような、少しずつ学べるような機会があればいいなと思います。 |
| 何をどうすればいいのか、老眼にもわかるようにしてほしい |
| 進歩や進化が速いので、定期的にこのような調査を実施し、調査を通じて必要情報が共有できるようにしてほしい。 |
| 特にありません |
| 特に無し |
| メール宛先を手入力した場合に、学外のメールアドレスが記載されており、選択を誤ったことがあります。すでに手入力は行っていますが、できれば学外メールアドレスが表示されないようにしていただけないでしょうか? |
| HTMLメールは許容することになったのか? 相変わらずPPAPは氾濫しています。新しい技術を拒むのか?教員のリテラシーがないのか? |
| 特にありません。 |
| セキュリティではじかれるのか、先方からのメールが届かないことがある。 |
| この調査は全く意味がないです。 名指しでメールを送って来られた仕方なく嫌々回答しましたが、真面目に答えるのが馬鹿馬鹿しい設問レベルや構成の低さに毎年辟易としています。 毎年どんな質問を足していけば良いって思っていませんか? 先の設問にも記入しましたが、共通テストの監督者限定情報をall_nutで送信した件、しれっと訂正メールと削除依頼メールを送っていましたが、私が入試課長に電話した段階で学内の誰も（DX推進係の皆さんは何をしていたのか?）指摘や連絡をして来ていなかったです。 仕方なく「なぜまずいのか」を私が必死で入試課長に説明しました。 過去に同様の事案でネット上に情報が流出して大問題になったことも事務局で誰も知らない様子でしたし、そもそもall_nutで送信されたわけですから、DX推進係は全員確実に受信したはずです。 なぜ指摘しなかったのですかね? そんな有様で「アンケートに回答せよ!」とか言われてもどうなのよ?と思います。 仕事をやった感を出すためにこんなアンケートをして教員に負荷をかけるのは止めて、本来すべき行動を迅速に取れるように、係の訓練から始めて下さい。 また、事務局は「全教職員にお送りしております、ご了承下さい」というall_nutで何でも送る手抜き仕事（ここ数年で全部こうなりました）を即刻中止すべきです。 |